

2025年度 コンプライアンス推進行動計画の取組状況の評価・検証

1. 計画期間における達成目標

- i) 明るい職場づくり：ハラスメントや間違いに気づき、是正できる . . . **評価 2**
- ii) 職員倫理の向上：ルールを知り、ルールを守る風土を定着させる . . . **評価 2**

2. 重点的に取り組むテーマ

院内ハラスメント支援体制の拡充～明るい職場応援団活動の推進 . . . **評価 3**

- ハラスメントについて、正しい理解や知識を発信できる人的資源を院内に確保していき、相談や支援の輪を広げていき、ハラスメントについて自由闊達に意見交換できる環境を創出する。
- 職場におけるパワハラ固定化や、潜在化を防ぐ。

コンプライアンス推進委員会活動の拡充～ワーキンググループによる施策の推進 . . . **評価 2**

- 「ハラスメント対策」と「職員倫理・サービス確保」に関するワーキンググループを委員会内に設置し、課題の抽出及び対策立案等を行う。

3. 重点施策の取組

(1) ハラスメント予防と対応 . . . **評価 3**

- 専門的な研修受講者から構成する「明るい職場応援団」を創設し、ハラスメントの正しい理解や知識の啓発、相談支援等の活動を拡充する。
- 定期的なアンケート調査を行い、職員や職場の意見・状況を把握する。

(2) 職員倫理の徹底とサービスの確保 . . . **評価 2**

- 職員倫理研修を開催し、SNSの適正利用や個人情報の漏えい対策のルールを職員に周知するとともに、守秘義務や信用失墜行為の禁止等の職員倫理とサービス規律の確保を図る。
- コンプライアンス通信を定期発行し、コンプライアンスに関する啓発を適時行う。

(3) コンプライアンス施策推進体制の強化 . . . **評価 2**

- コンプライアンス推進委員会の中にワーキンググループを設置し、上記(1)、(2)の取組みを推進する。
- 施策推進に必要な支援等の措置を講じる。